

TOP IMAGE: 葛西臨海水族館のマグロ



WORK

新規顧客の採用インタビュー

ご紹介いただいたお客様の採用インタビューがあった。こうして紹介いただけるのは本当にありがたい。新たな出会いも楽しい。

再生可能エネルギー関連のベンチャー企業で、インタビューイは情熱的な男性、クールな女性、と対照的な2人。ご発注くださった人事の方はとてもおだやかな雰囲気、快適に仕事ができた。

Podcast & 記事制作を一緒に

Podcastにアシスタントとして出演し、原稿執筆もするというお仕事を少し前から担当している。好きでずっとやってきたPodcastと、ライターの仕事が融合するなんてこんなありがたい仕事があっているのか。

かなり大きくて有名なベンチャー企業の社長さんの頭の中を記録に残すのが目的なので、概念的な内容が多く、とても面白い。

普通のインタビューと違うのは、「無駄かもしれない質問」を投げにくいということ。原稿を書くためのインタビューなら、その場が一瞬「え!？」となっても問題ない。原稿化する時に採用しなければいい話だし、採用するにしてもいくらでも修正できる。

音声で残るとなると、ある程度は成功率の高い質問を投げたい。なかなか難しい。

第2期決算が終わった

株式会社writeInの第2期決算だった。1期は大幅に赤字だったので、今期は自分の給料を減らした。さらに売り上げも上がったので黒字となった。

月ごとの銀行残高が、会計システムと通帳で数字が合わず、修正に時間がかかってしまった。次は毎月残高を合わせたいと考えている。できるのだろうか。

PRIVATE

次男がフリースクールへ

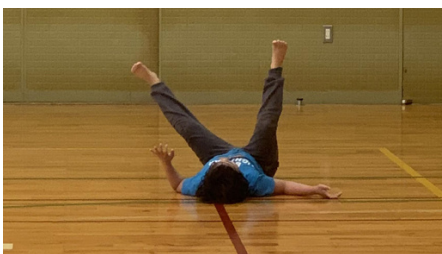
次男が定期的にフリースクールへ行くようになった。学校へ行っていないため、フリースクールによって毎週行く場所があり、子供や大人と交流があるのはいいことだ。

また、運動の時間があるのも大変ありがたい。私も一緒に体育館で体を動かしている。

そう思うと学校はとてもよくできたシステムで、勉強だけでなく、遊びや運動、友だち作りなどあらゆるものを含んでいる。健康診断や予防接種まで学校頼みだ。ただ、1ヶ所ですべてを賄いすぎていて、「学校になじめない」というただひとつの理由ですべてを同時に失う。リスクヘッジができていないのだ。

私自身も運動と友人関係という、人生の幸せに強く関与する要素をバレーボールに依存しているが、2つだけでもリスクだなと思う。何らかの理由でバレーボールの活動ができなくなったら、2つを同時に失うからだ。

フリースクールは、勉強も促してくれるし、運動もできるし人付き合いもできる。区が運営しているため無料だし、とてもありがたいシステムだ。



長男は塾へ

長男は、少し前から個別指導塾へ行き始めた。数学だけだが、オンラインでなく通っているのでもとても大きな進歩。毎回「楽しかったよ」と言っている。素晴らしい。

OTHER



初のインナーブリーチ

髪を切るタイミングで、内側だけをブリーチした。髪を切る直前にPodcast『クリエイティブの反対語』の収録があり、天の声担当のあゆみちゃんとして「ブリーチいいじゃないですか」と言われた。その場で検索しながら、インナーブリーチしようと決めたのだった。

ブリーチした後に色を載せるのが一般的なようだが、私がやってみたかった寒色系は2週間ほどで色が抜けるというので、もったいなくて却下。ブリーチだけではあまりきれいには仕上がらないが、内側なので目立たないだろう、とそのままに。特に問題なく今まで過ごしている。

おおむね好評で、子どもからも「イケてるね」(by長男)「若く見える」(by次男)とGOODなリアクション。夫は「俺もやりたいな〜」とうらやましそう。バレー友だちも「似合ってる!」と言ってくれる。

髪の長さや結び方で金髪の見え方が違うため、ガラリと印象が変わる。スタイリング次第でしばらくは飽きずに過ごせそう。ひとまず、伸びてきたら根元を再度ブリーチ(リタッチ)して、今の状態を維持しよう。